

記入例

楽しい学校生活のために



就学支援シート

「じゃんぱい」

就学支援シート「じゃんぱい」は、お子様のご家庭や幼稚園・保育園等や療育機関などで大切にしてきたことや、取り組んできたことなどを小学校等にも引き継ぎ、就学後の学校生活をより楽しく、充実したものにしていくために作成するものです。

多摩市ではすべての子どもが、生き生きと楽しい学校生活を送ることができるよう、一人ひとりのニーズに応じた教育活動の推進を目指しています。

幼児氏名	〇〇 〇〇	<性別> 男・女	<生年月日> 平成 △△ 年 △月 △日生
記入例			
保護者氏名	〇〇 〇〇	出身幼稚園・保育園等	●●幼稚園

記入及び提出について

- ① 就学支援シートの活用を希望される保護者の方は、小学校に引き継ぎたいこと等を記入し、シートを作成してください。(希望されない方は破棄してください。)
- ② すべての欄に記入しなくても結構です。「これだけは伝えたい」「知っていてほしい」というポイントを教えてください。必要があれば別の資料等を添えていただいても構いません。
- ③ 現在通っている園や関係諸機関とご相談の上作成することをお勧めいたします。
- ④ アレルギーについては、就学時健診の際に、就学時健康診断票裏面の「お子様のアレルギー疾患に関する調査回答票」にて提出されていますので、重複を避けるため、記入しないようにしてください。
- ⑤ 入学説明会(1~2月頃に実施)の際に、必要事項を記入した本シートを封筒等に入れて就学先小学校の受付へ提出してください。
- ⑥ 提出された就学支援シートの内容は個人情報として適正に扱います。なお、入学後の指導に活かすため、小学校等は本シートをもとに、保護者及び幼稚園や保育園等と連携し、詳しく話をお聞きすることもあります。

面談を希望する場合は、○印を記入してください。 → (○)
 ★ 後日、学校よりご連絡いたします。
 ご連絡可能な時間帯をご記入ください。

連絡先電話番号	続柄
●●●-●●●●	母
連絡可能時間帯	
12:00 ~ 13:00	



1 生活の様子について(お子さまの好きなこと・得意なこと、苦手なこと・嫌いなことなどを具体的に記入してください)

保護者記入欄	
得意なこと	(例)電車の絵を描くことが好き。手遊び歌を歌うのが好き。縄跳びが得意。等
苦手なこと	(例)動物を触ることが苦手。高い所が苦手。大きな音が苦手。等

好きなこと・得意なことは、指導上、興味・関心を高めたり、意欲をもたせたりするために重要な情報となります。また、苦手なこと・嫌いなことは、指導者が知っておくことで、事前に個に応じた配慮を行うことができます。

2 生活・行動・身体について <幼稚園・保育園等や関係諸機関と相談して記入してください>

お子様に支援や配慮が必要なこと等がありましたら、具体的に記入してください。なお、項目以外のことで知らせたいことはその他の欄に具体的に記入してください。

内容	保護者記入欄 (どのような場面で支援や配慮が必要か。また、効果的な支援方法や配慮事項等)
身の回りのこと・生活に関すること	着替え (例)服の表裏の見分けがつかないため、服の後ろ側に目印をつけ、目印が見えるように机に服を置いてから着るように声をかけた。
	トイレ (例)1時間ごとにトイレに行くように、声をかけた。
	食事 (好き嫌いなど) (例)苦手な牛乳については、一口飲めば良しとしていた。
	片付け・持ち物管理 (例)片付ける場所を写真や絵で示せば、自分で片付けることができる。
	その他 (例)靴の左右の見分けがつかないので、靴にマークをつけて、履く前にマークを合わせるように声をかけた。


できないこと・苦手なことに対して、どのような支援や配慮をすることで、お子様が主体的に活動することができるのかを教えてください。

	内容	保護者記入欄 (どのような場面で支援や配慮が必要か。また、効果的な支援方法や配慮事項等)
人とのかかわりに関すること	言語・指示の理解	(例) 複数の指示は理解しづらいので、簡単な言葉で順を追って指示をするようにしていた。
	意思の疎通・コミュニケーション	(例) 困っているときは、うまく言葉が出ずに、伝えられないことが多いので、話していることから推察し、選択肢を示し選ばせることにより、自分の考えを伝えられるようにした。
	集団参加	(例) 沢山の人が集まる場所は苦手で、近づこうとしない。少し離れたところで、大人が付き添い、安心感を持たせるようにした。
	その他	(例) 声の大きな男性を怖がる傾向がある。その時は女性が寄り添い、不安感を軽減するようにした。

安心して過ごすために、どのような支援をしてきたのか伝えてください。

行動・性格等	<input type="checkbox"/> じっとしていられない <input type="checkbox"/> 大きな声を出す <input type="checkbox"/> 集中力が続かない	<input checked="" type="checkbox"/> 混乱して、パニックになることがある <input type="checkbox"/> 乱暴な言葉や行動がある	<input type="checkbox"/> こだわりがある <input type="checkbox"/> 周囲から影響を受けやすい <input type="checkbox"/> その他
	(どのような場面で支援や配慮が必要か。また、効果的な支援方法や配慮事項等) (例) 日常とは異なる場面で、自分の思いとは異なる展開になるとパニックを起こすことがある。その際は、落ち着ける場所へ連れて行き、気分が落ち着いてから自分の行動を振り返り、次の機会にはどう行動するとよいかを一緒に考えるようにした。		

身体面等	身体面、健康面のことで伝えたいことを記入してください。 (例) 近視のため、遠くのものが見えにくい。また、緊張するとまばたきが多くなるので、緊張をほぐすための言葉かけを行う。
------	--

保護者の願い	お子さまのより良い成長のために就学後も引き継いでほしいこと、就学に向けての期待などを記入してください。 ・学習や生活に意欲的に取り組んでほしい。 ・自分に自信をもってほしい。 ・学級の児童や保護者など周囲の人たちに、子どもの特性を理解してもらいたい	
--------	---	---

3 幼稚園・保育園等、医療機関、療育機関等から

機関名[<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 幼稚園]記入者[☆☆ ☆☆] (例) 幼稚園では、保護者と連携をとり、できるだけ家庭と同じ方法で支援を行いました。特に友達とのかかわりに気をつけ、友達をたたいたりしないように、事前に約束や声かけを行い、友達との無用なトラブルを回避するようにしました。その結果、友達と楽しく遊ぶことができました。	機関名[多摩市発達支援室]記入者[▼▼ ▼▼] (例) 年少の時から保護者と継続的に相談活動を行い、家庭での支援の仕方について、保護者と共に考えました。また、必要に応じて幼稚園にも出向き、お子様の様子について把握しました。友達とのかかわり方について、約束事を決めるとともに、言葉だけではなく文字や絵を提示して、視覚的に伝えるよう、幼稚園に助言をしました。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 幼稚園、保育園等から小学校での支援の充実のための情報を記述してもらいます。 </div>	

就学支援シート「じゃんぷ」は、

- 1 就学先の小学校で、以下のような点で活用されます。
 - ・ 校内の指導体制や支援体制の確認
 - ・ お子さんへの配慮点の共通理解
 - ・ 個別指導計画の作成 等
- 2 よりよい学校生活のために、必要に応じ支援機関に情報として提供する場合があります。(多摩市立教育センター・子育て総合センター・発達支援室等)
- 3 個人情報の保護・管理を徹底します。上記目的外に使用することはありません。



問合せ先



多摩市立教育センター 統括指導主事

TEL 042-372-1010